

「明治郷土史料室 20 周年のあゆみ」展

～パート2 平成25年3月からの10年～



パート1の各回の展示の様子と航空写真



【開催の趣旨】

私たちが住む明治には、明治の初め羽鳥村で名主を務めていた第13代三觜八郎右衛門氏の協力により儒学者小笠原東陽先生をお招きし、私塾「耕餘塾」が開設されました。閉塾までの25年間に多くの塾生が学び、戦後の名宰相と言われた吉田茂氏を始め味の素の創業者二代目鈴木三郎助氏など著名な政財界、学術界、自由民権家などの日本の近代化に貢献した人たちを数多く排出してきました。この耕餘塾の功績を後世に語り伝え文化を継承する願いから明治郷土史料室が開設されました。平成18年に第1回「耕餘塾と小笠原東陽」の展示から始まりました。

前回に続いて、開設20周年を記念し「明治郷土史料室20周年のあゆみ展」として、今回は、パート2(平成28年5月から令和8年7月まで)に分けて第57回からの企画展示を紹介いたします。

展示期間 2026年

9月1(火)～11月27日(金)

午前10時～午後3時まで(日・月曜休館)



電子紙芝居「小笠原東陽先生物語」や
「明治地区紹介ビデオ」ピースフル明治」を
展示室内の大型モニターで上映しています。

明治地区を中心とした
歴史に興味がある！

古い資料や写真がある

明治郷土史料室は
皆さんをお待ちしています！

耕餘塾のことを
知りたい学びたい！

地区内の歴史散策を
したい！

郷土史料室の活動に
興味がある！

楽しく地域とつながりたい！

明治郷土史料室運営委員会

お問合せは「明治郷土史料室」運営委員会 明治市民センター電話34-3444まで